

関係団体の取組

団体名	実施(予定)期間・日	11月に実施するもの	実施(予定)事項	具体的内容(テーマ・開催場所等)	備考
特定非営利活動法人全国認定子ども園協会		○		当協会が発行する会報にチラシを同封する	
一般社団法人日本子ども虐待防止学会	11月28～29日	○	第26回学術集いしかわ金沢大会	テーマ:心をとりもどす～心を見つめるネットワーク形成 会場:金沢歌劇座とオンライン(ハイブリッド方式)	
	8月1日		ウェビナー「コロナ禍における子ども・家庭支援」	当学会員向けに「地域支援の経験から学ぶ」をテーマに4人の方に発表していただいた後にディスカッションをした。	
	5月1日		厚生労働大臣に緊急要望書の提出	コロナ禍における子どもの虐待を防ぎ、社会的養護のもとにある子どもたちの健康と安全の最優先、公的機関の連携を図ることなどの要望書を提出した。	
	4月7日		厚生労働大臣と文部科学省へ提出した	新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に増大する子どもへの虐待リスク等への対応に関する要望書	日本小児科学会・日本子ども虐待医学会との連名により実施
	4月6日		一般の方へのメッセージを発信した	一般の方(特に子ども)に向けて「がんばっているみんなへ 大切なおねがい」というメッセージを発信	日本小児科学会・日本子ども虐待医学会との連名により実施
	4月6日		一般の方へのメッセージを発信した	一般の方(特に養育者)に向けて「お子様と暮らしている皆様へ」というメッセージを発信	日本小児科学会・日本子ども虐待医学会との連名により実施
	3回/年 4/27、9/15、12月		学術雑誌「子どもの虐待とネグレクト」発行	22巻1号:体罰と虐待を特集、22巻2号:昨年開催したひょうご大会を特集、22巻3号は児童家庭福祉領域に携わる専門職の人材育成を特集する	
公益社団法人 全国私立保育園連盟	(前年度から継続)	○	機関紙への虐待防止考察記事掲載	2019年9月号から様々な分野の識者による『止まらない「児童虐待」』と題する論考を短期集中連載として掲載している。また加えて、2020年8月号から新たに「地域の中での虐待防止」の連載を開始した。	
公益社団法人 日本医師会	2月13日		子育て支援フォーラム	「子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して」をテーマに一般市民等を対象としたフォーラムを全国で開催 開催地:大阪府	開催形式未定(ハイブリッド形式を予定)
公益社団法人 日本産婦人科医学会	11月5日～11月20日頃	○	全会員へのリーフレット配布	例年、厚生労働省作成の虐待防止に関するリーフレットを全会員へ配布し周知・広報に協力している。今年度も同様に取り組む予定。	
	通年	○	妊産婦メンタルヘルスクアマニュアルの作成・配布・販売	妊産婦の医療とケアに携わるすべての医療行政スタッフが、協働して妊産婦のメンタルヘルスを守るための基本的な考え方と方法をまとめたものである。厚生労働省平成28年度子ども・子育て支援推進調査研究事業 産前・産後の支援のあり方に関する調査研究の中で作成した。本会HPにて公開中。平成29年7月下旬より有料頒布を行っている(現在も販売中)。	
	通年	○	母と子のメンタルヘルスクア研修会の開催	実際に妊産婦のメンタルヘルスに携わる医療行政スタッフを対象として、メンタルヘルスの重要性や虐待防止への役割、対応方法等を学ぶことを目的とした研修会を開催している。全国各地で随時開催。	
日本歯科医師会	既に公表		日本歯科医師会ホームページ	子どもへの虐待<1>虐待の現状 https://www.jda.or.jp/tv/49.html	
			「日歯8020テレビ」	子どもへの虐待<2>歯科医師の役割 https://www.jda.or.jp/tv/50.html	
公益社団法人 日本社会福祉士会	8月23日		2020年度スクールソーシャルワーク担当者意見交換会	全国の都道府県社会福祉士会におけるスクールソーシャルワークの担当者を集め、「スクールソーシャルワーク実践ガイドライン」の作成について意見交換を実施。 *Zoomを用いたオンライン会議	
	11月29日	○	2020年度スクールソーシャルワーク全国実践研究集会	スクールソーシャルワーカー、教職員等を対象とし、スクールソーシャルワークの実践を通して、理解を深めるために実施する実践研究集会。す スクールソーシャルワーカー実践ガイドラインの説明とシンポジウムのほか、総務省および文部科学省の担当者を招聘し、スクールソーシャルワーカー活用事業に関する行政説明をいただく。 * Zoomを用いたオンライン研修	
	2021年1月頃を予定		2020年度児童家庭支援ソーシャルワーク研修	主に、児童福祉分野に所属している社会福祉士を対象に、児童およびその家庭支援に関する研修会。要対協など、虐待対応に関するプログラムを実施。 * Zoomを用いたオンライン研修	

	11月7・8・28日	○	2020年度未成年後見人養成研修	未成年後見人を養成することを目的とした研修。プログラム及び演習において、被虐待児の未成年後見の事例を用いる。 *Zoomを用いたオンライン研修	
(公社)東京都助産師会調布地区分会				いまだきいじばあばハンドブックを発行	
(公社)東京都助産師会文京地区分会				赤ちゃんの泣きと睡眠のパンフレット	
				文京区の産後ケアとして産後サロンを運営(月2回)アウトリーチ型産後ケアの実施。	
(公社)東京都助産師会世田谷目黒地区分会	10月14日			助産師による子育て力UP講座開催	
一般社団法人茨城県助産師会	2020.4.1～2021.3.31	○	電話相談	事業名:助産師なんでも電話相談事業 対象:全ての女性とその家族(県内外問わず) 料金:通話料のみ。 相談日時:月・水・金10時～15時(年末年始、祝祭日、お盆を除く)	
(一社)埼玉県助産師会	通年	○	子育て電話相談事業	子育てに関する不安などの相談に応じている。必要であれば虐待予防の視点から、地域母子保健や児童福祉関連の事業を紹介している。	
一般社団法人福島県助産師会	11月頃(未定)	○	福島県子どもを虐待から守る連絡会議	福島県主催 児童虐待相談等の状況、児童虐待防止対策、法改正、地域協議会、情報交換等	今年度の開催に関して主催である福島県からの案穴井は、まだ来ていません。
熊本県助産師会	11.1.～11.30	○	乳幼児虐待の啓蒙活動	赤ちゃん訪問時に乳幼児揺さぶられ症候群パンフ配布と説明、育児不安の傾聴と助言	
一般社団法人石川県助産師会	11月14日	○	研修会	テーマ「コロナ禍は家族に何をもたらしたのか?～DV・虐待に与えた影響～」 zoomを使用したライブでのオンライン研修会 講師:高田昌代氏(神戸市看護大学) 講義と事例検討	
公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン	通年		子育てワークショップ・講演の開催	【内容】体罰等が子どもに与える影響を学び、たたかない、怒鳴らない、子どもと向き合うヒントを伝えるワークショップや講演を実施。ワークショップでは、参加者同士のワークも取り入れお互いに学びあう機会を提供。 【場所】オンライン、江戸川区児童相談所など	
	通年	○	パンフレット・調査報告書の配布	【内容】たたかない、怒鳴らない、「ポジティブな子育て」の考え方や体罰等に関する意識・実態調査の結果まとめた報告書等を啓発活動の一環として配布。	
	通年		サッカースタジアムでの啓発活動	【内容】サッカーJリーグの柏レイソルと連携し、たたかない、怒鳴らない子育てを広く伝える活動を実施。スタジアムにて動画・アナウンス、SNS等を通じ、レイソルサポーターを含む一般市民に「サッカーも子育てもフェアプレー」をキーワードに発信。8月29日にチャリティマッチ実施。 【場所】三協フロンティア柏スタジアム(千葉県柏市)	柏レイソルとの連携
	10月11日		オンラインイベント	【内容】基調講演に明橋大二先生をおよびし、子育てのヒントを話していただく。また、パネルディスカッションでは、コロナ禍の子育てについて学童保育支援員、弁護士、医師、NGOの立場からディスカッションを行う。 【場所】オンライン	
	11月	○	ウェブサイト・動画の公開	【内容】子どもの視点や子どもの権利を学ぶことで子どもとのかかわり方を改めて考えることを目的にウェブサイトおよび動画を公開する。子どもの発達段階や子どもの権利についてのコラムを読むことができる。 【場所】オンライン	
	11月28日、29日	○	学会発表	連携団体と共に学会発表予定。	
	12月6日		オンラインイベント	【内容】サッカーJリーグチームの柏レイソルと連携し、たたかない、怒鳴らない子育てを広く伝えるオンラインイベントを開催。選手によるトークショーやチャリティーオークションを実施予定。 【場所】オンライン	
社会福祉法人子どもの虐待防止センター	通年	○	民間団体として子どもの虐待防止のための相談事業及び研修事業	○子育てに悩む親のための電話相談 ○母親グループ MCG ○CCAP版 親と子の関係を育てるペアレンティングプログラム® ○里親養親支援事業 ○アタッチメント形成のための心理療法プログラム ○公益事業(医療) ○研修・セミナー など	
	11月6日、11月7日	○	11月児童虐待防止推進月間 電話相談キャンペーン	子育て・虐待防止でんわ相談 【電話】03-6909-0999 【日程】11月6日(金)、11月7日(土)、10:00～21:00	
	10月11日		専門職対象講座 第18回 MCG講座 Part1 「虐待予防のための親支援グループ～サポート・グループの力」	第18回 MCG講座 Part1 「虐待予防のための親支援グループ～サポート・グループの力」 【日程】10月11日(日)10:30～16:00 【対象】保健所、児童相談所、民間団体等でグループ事業に携わっている方、立ち上げを予定している方など 【会場】国立オリンピック記念青少年総合センター 【講師】鷺山拓男(CCAP評議員、精神科医/とよたまこころの診療所)	

社会福祉法人 子どもの虐待防止センター	10月17日		学生講座2020 「子どもの虐待をきちんと知る～医師と弁護士による特別授業」	<オンライン開催>学生講座2020 「子どもの虐待をきちんと知る～医師と弁護士による特別授業」 【日程】10月17日(土)14:00～15:30 【対象】学生(中学生・高校生・大学生ほか) 【配信】ZOOM 【講師】田中 哲(CCAP理事、医師)、橋詰 穰(CCAP教育広報委員、弁護士) 【参加費】無料	
	10月30日、11月27日、1月22日、2月12日	○	2020年度里親・養親向け講座 「シリーズ子どものこころを育む」	<オンライン開催>2020年度里親・養親向け講座 「シリーズ子どものこころを育む」 【日程】10月30日(金)、11月27日(金)、1月22日(金)、2月12日(金)10:30～12:30 【対象】養育里親、養子縁組里親、ファミリーホーム、里親支援専門相談員など 【配信】ZOOM 【講師】CCAP主催アタッチメント形成のための心理療法プログラム担当スタッフ	
	12月10日		歯科医師及び医療関係者を対象とした子どもの虐待防止研修会 子どもの虐待防止研修会2020	子どもの虐待防止研修会2020 「コロナ禍の屋根の下で起きていること(仮)」 【日程】12月10日(木)19:00～20:30 【対象】歯科医師、医師、医療関係者 【会場】東京都歯科医師会館 【講師】山川玲子(CCAP相談員、CCAP版 親と子の関係を育てるペアレンティングプログラムトレーナー)	
全国社会福祉協議会	5月5～11日		児童福祉週間	厚生労働省、公益財団法人児童育成協会とともに主唱。児童虐待への適切な対応のほか、児童福祉の理念の普及や親子のふれあい促進に向けた運動を呼びかけ。	
	～11月	○	児童虐待防止推進月間	各種媒体による広報・周知等協力。	
	(調整中)		社会的養護を担う児童福祉施設長研修会	児童虐待防止に向けた関係者との連携や家族への支援、被虐待児への養育のあり方等に関する講義等。オンライン形式で開催予定。	
	(調整中)		ファミリーソーシャルワーク研修会	虐待を行った家族関係の再構築や、被虐待児の支援などをテーマとする講義等。家庭支援専門相談員等ソーシャルワーカーを対象にオンライン形式で開催予定。	
	通年	○	切れ目のない子ども・子育て家庭支援推進事業	児童虐待の防止などを視野に、妊娠期からの切れ目のない子ども・子育て支援の推進を図るため、児童福祉施設や社会福祉協議会等のメンバーからなる検討会を設置し、その取組方策等について検討する。	
	～11月	○	子どもの虐待防止オレンジリボン運動	各種媒体による広報・周知等協力。	
	11月8日	○	子どもの虐待死を悼み命を讃える市民集会	広報・周知、後援、参加等協力。	
	12月1日～12月31日		地域歳末たすけあい運動	中央共同募金会と全国民生委員児童委員連合会とともに、提唱。共同募金運動の一環。児童虐待をはじめ、今日的な生活課題を、支援活動・理解促進・体制整備課題のひとつとして提示。	
社会福祉法人 日本保育協会	土・日・祝日を除く毎日(10:00～12:00、13:00～16:00)臨時休業日有	○	家庭児童相談	専門の相談員による電話での育児相談	
	令和2年11月10日発行	○	機関誌「保育界」11月号	機関誌「保育界」11月号(11月10日発行)において「児童虐待防止推進月間」について周知	
NPO法人子育てひろば全国連絡協議会	12月12日・13日		研修の実施と資料の配布	「全国子育てひろば実践交流セミナーin広島」 ◆会場:オンライン開催 ●第2分科会(12月13日 9:00～12:30) 予防型支援の体制づくりに拠点が果たす役割 【講師】 山縣文治さん 関西大学人間健康学部 教授 【話題提供】 木村順子さん NPO法人はぴままクローバー 代表理事(広島県尾道市) 【コーディネーター】 小川由美さん NPO法人アンジュ・ママン 施設長(大分県豊後高田市)	
(特)児童虐待防止全国ネットワーク	募集:12～3月 選定:4月 ポスター等作成:11月		オレンジリボンポスターコンテスト及びポスターの作成	全国からオレンジリボン運動のポスターを募集し、優秀な作品を選定の上、ポスターを作成して、啓発活動に活用する。	
	11月中	○	オレンジリボンマスク等の配布活動	啓発用オレンジリボンマスク(15万枚)を作成し、支援企業・団体の協力の下、配布活動を行う。 実施場所:全国	
	11月8日	○	鎮魂集会	第18回子どもの虐待死を悼み命を讃える市民集会 虐待死の読み上げ、講演『「ひとくず」制作にかけた思い』上西雄大氏 ライブによるオンライン配信	
	1月または2月		シンポジウム	テーマ:児童福祉防止法制定から20年、これまでの歩みと今後への課題(仮) 会場:ニッショーホール(旧ヤクルトホール)予定、東京都港区	
	2月		報告会	学生によるオレンジリボン運動報告会の実施 オンラインによる報告会(予定)	

	通年		動画制作	子ども虐待防止のオレンジリボン運動のコンセプト動画を制作。SNSでの拡散	
(特)児童虐待防止全国ネットワーク	5月～		HPへ特設ページの開設	コロナ対策下における子ども虐待防止に関する特設ページの開設	
赤穂市地域活動連絡協議会	2021,3月末まで	○	オリジナルミュージカル配信	子ども虐待の防止をテーマとしたオリジナルミュージカル「ヘンゼルとグレーテル」を上演、配信。	共催
星槎箱根仙石原総合型スポーツクラブ	11月	○	啓発イベント	地域住民参加型スポーツイベントで講演会を開催し、オレンジリボン運動の啓発を実施 会場:星槎箱根仙石原総合型スポーツクラブ	共催
なかべこども家庭支援センター「紙風船」	2020/11/1～11/8	○	啓発イベント	「オレンジリボンアクション」として観覧車のオレンジイルミネーション、オレンジリボンツリーの制作、グッズの配布活動 会場:はい!からっと横丁	共催
特定非営利活動法人和歌山子どもの虐待防止協会	11月7日	○	啓発イベント	オレンジリボンフェスタ2020内で子ども中心のイベントを開催(予定) 開催場所:JR田辺駅周辺	共催
CFRびわこ	10月17日		啓発イベント	第11回 CFRびわこ びわ湖一周オレンジリボンたすきりレー テーマ:子どもの笑顔がいちばん! 開催場所:大津港~びわ湖周辺	共催
くまがやオレンジハートの会	11月予定	○	啓発イベント	オレンジリボンセミナーと共に、みんなで合唱会を開催 会場:熊谷文化創造館 さくらめいと	共催
一般社団法人ソーシャル・アーティスト・ネットワーク	12月		啓発イベント	オレンジリボンフルートオーケストラ・コンサート 会場:狛江エプタ・ザール	共催
日本ベビーダンス協会	2020.4月～	○	子育て動画配信	オンラインイベント『お家でだっこ♪愛情たっぷりの育児～ベビーダンス～』	共催
交流ぶらすかい	11月	○	啓発イベント	交流ぶらすかい&おれんじりぼんLIVE 会場:桶川市民ホールブチホール	共催
グッドネイバース	適時	○	啓発イベント	グッドネイバース朝活!の開催 会場:グッドネイバース	共催
Ibuki Music Associates	10月		啓発イベント	オレンジリボンサプライズコンサート 大人も子ども音楽をもっと身近に楽しむファミリーイベント 会場:コミュニティマーケットプレイスギャザ1F	共催
一般社団法人笑顔トレーナー協会	11月18日	○	オンライン講座	「お子様の笑顔を育むパパ・ママの為の笑顔育」の講座をオンラインにて配信	共催
特定非営利活動法人全国小規模保育協議会	11月	○	会員向け広報	会員向けのメールリストやHP等を活用した広報活動	
特定非営利活動法人フローレンス	通年		自社WEBサイトでの啓発	児童虐待防止に関するオウンドメディアでの記事発信・SNSでの啓発活動	
	通年		事業活動	児童虐待防止を目的とした保育ソーシャルワーク活動/特別養子縁組事業運営等	
特定非営利活動法人子どもNPO・子ども劇場全国センター及び8構成団体	ママパパライン全国8か所で通年常設 ママパパライン全国キャンペーン2021(8か所) ※9月～12月や通年で実施	○9月～12月 通年実施	ママパパライン開設 -通年及び全国キャンペーン	電話により養育者・家庭の子育て等の悩みや不安を聴く-全国8か所(いしかり 仙台 ふくしま 東京 ちば あいち わかやま ひょうご)で開設	
日本子どもの虐待防止民間ネットワーク	通年	○	メール相談	全国子育て・虐待防止ホットラインメール相談	
CAPNA	12月		広報啓発	名古屋市内をバイクでの走行とマラソンをしながら虐待防止を訴える	
社会福祉法人恩賜財団母子愛育会愛育相談所	通年	○	児童虐待防止に関する相談	相談内容:児童虐待防止に関する相談 場所:社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 愛育相談所	
	9月17日		乳幼児期に見られる諸問題研修会	テーマ:児童虐待予防①住民組織と行政の協働②ハイリスク妊婦の支援と地域連携 開催場所:社会福祉法人恩賜財団母子愛育会	
	10月7日～10月8日		乳幼児保健(児童虐待予防支援等)研修会	テーマ:①児童虐待予防の地域づくり②子ども虐待への精神科医療の取り組み③虐待予防の保健師の家庭訪問④児童虐待予防の体制づくり・支援 開催場所:社会福祉法人恩賜財団母子愛育会	
	11月26日～11月27日	○	地域における妊娠・出産・育児の切れ目ない支援研修会	テーマ:虐待予防の観点からみたハイリスク妊婦の支援と地域連携 開催場所:社会福祉法人恩賜財団母子愛育会	
	R3年1月28日		低出生児の成長と支援・対応の難しい親の理解と支援研修会	テーマ:育児不安に悩む親への支援～虐待予防の観点から～ 開催場所:社会福祉法人恩賜財団母子愛育会	

社会福祉法人 恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 研修部	1.専門里親認定 研修①考查:7月 1日～10月31日 ②通信教育10月 ～11月③スクー リング:R3年3月 2.専門里親更新 研修①通信教育 11月～12月②ス クーリング:R3年 3月	○	専門里親養成研修	テーマ:「専門里親養成研修」 ＜コース＞ (1)専門里親認定研修:専門里親の養成研修 (2)専門里親更新研修:専門里親に対する更新研修 開催場所:社会福祉法人恩賜財団母子愛育会	
	1.里親支援技術 向上セミナー:R3 年1月23日		里親支援技術研修	テーマ:専門職(児童相談所・児童養護施設・乳児院職員等)の 里親への支援技術向上 開催場所:社会福祉法人恩賜財団母子愛育会	
子どもの虹情報研修センター	通年	○	児童虐待防止推進 月間ポスターをホー ムページに掲載	児童虐待防止の標語及び児童虐待防止推進月間ポスターを ホームページに掲載し、児童虐待問題に対する深い関心と理解 を求める	
全国児童家庭支援センター 協議会	10月～11月	○	「児童虐待防止啓 発」のポスター、リー フレットの配布	各センターへ啓発ポスター、リーフレットを送付し周知を図る。	
	通年	○		各センターで取り組んでいる子ども虐待防止オレンジリボン運動 への協力、広報	
全国児童養護施設協議会	5月5～11日		児童福祉週間	厚生労働省、公益財団法人児童育成協会とともに主唱。児童虐 待への適切な対応のほか、児童福祉の理念の普及や親子のふ れあい促進に向けた運動を呼びかけ。	
	～11月	○	児童虐待防止推進 月間	各種媒体による広報・周知等協力。	
	令和3年3月 (予定)		全国児童養護施設 中堅職員研修会	児童養護施設の中堅職員・グループリーダーを対象に、入所児 童の権利擁護や、被虐待児への養育や対応方法等について、 オンライン形式による研修を開催予定。	実施方法、時期等は 現在検討中。
	(調整中)		全国児童養護施設 新任施設長研修会	児童養護施設の新任施設長等を対象に、被虐待児への養育や 対応方法等や入所児童の権利擁護について、オンライン形式に よる研修を開催予定。	実施方法、時期等は 現在検討中。
	(調整中)		社会的養護を担う児 童福祉施設長研修 会	児童虐待防止に向けた関係者との連携や家族への支援、被虐 待児への養育のあり方等に関する講義等。オンライン形式で開 催予定。	実施方法、時期等は 現在検討中。
	(調整中)		ファミリーソーシャル ワーク研修会	虐待を行った家族関係の再構築や、被虐待児の支援などをテ マとする講義等。家庭支援専門相談員等ソーシャルワーカーを 対象にオンライン形式で開催予定。	実施方法、時期等は 現在検討中。
	～11月	○	子どもの虐待防止 オレンジリボン運動	各種媒体による広報・周知等協力。	
	11月8日	○	子どもの虐待死を悼 み命を讃える市民集 会	広報・周知、後援、参加等協力。	
全国人権擁護委員連合会	通年	○	電話相談・子ども人 権110番	毎週月曜日から金曜日の8:30～17:15。フリーダイヤル0120- 007-110にて委員が相談に応じている。 (電話は各法務局に設置されている)	8月28日(金)から9月 3日(木)の1週間は強 化週間で、 平日8:30～19:00 土日10:00～17:00 まで延長し相談を受 け付ける。
	通年	○	メール相談	窓口SOS-eメール	
	通年	○	子どもの人権SOSミ ニレター 6月～9月	全国の小中学生に相談用の便箋、封筒用紙を配布し、児童・生 徒が悩みを書いて郵送(無料)する。人権擁護委員はそれを返 信して相談に応じている。	
全国乳児福祉協議会	5月5～11日		児童福祉週間	厚生労働省、公益財団法人児童育成協会とともに主唱。児童虐 待への適切な対応のほか、児童福祉の理念の普及や親子のふ れあい促進に向けた運動を呼びかけ。	
	～11月	○	児童虐待防止推進 月間	各種媒体による広報・周知等協力。	
	(調整中)		乳児院上級職員セミ ナー	乳児院の上級職員を対象とし、被虐待児など乳幼児の権利擁護 や養育、保護者へのアプローチなどを取り上げる。オンライン形 式で開催予定。	実施方法、時期等は 現在検討中。
	(調整中)		乳児院医療・看護セ ミナー	乳児院の看護師等を対象とし、被虐待児等への医療・看護対応 等を取り上げる。オンライン形式で開催予定。	実施方法、時期等は 現在検討中。
	(調整中)		社会的養護を担う児 童福祉施設長研修 会	児童虐待防止に向けた関係者との連携や家族への支援、被虐 待児への養育のあり方等に関する講義等。オンライン形式で開 催予定。	実施方法、時期等は 現在検討中。
	(調整中)		ファミリーソーシャル ワーク研修会	虐待を行った家族関係の再構築や、被虐待児の支援などをテ マとする講義等。家庭支援専門相談員等ソーシャルワーカーを 対象にオンライン形式で開催予定。	実施方法、時期等は 現在検討中。
	～11月	○	子どもの虐待防止 オレンジリボン運動	各種媒体による広報・周知等協力。	
	11月8日	○	子どもの虐待死を悼 み命を讃える市民集 会	広報・周知、後援、参加等協力。	
全国保育協議会 全国保育士会	11月	○	「児童虐待防止推進 月間」の広報	広報誌、メールニュース等による情報提供。	
全国保育士会	通年		保育施設における人 権擁護のための取組	保育所・認定こども園等における人権擁護について、セルフ チェックリストを利用した人権擁護のための取組の推進。	

全国保育士会	11月	○	保育者向け虐待に関する研修会	本会成果物(「保育者向け児童虐待に関する研修用ツール」)を使用した研修会の開催	
全国母子生活支援施設協議会	5月5～11日		児童福祉週間	厚生労働省、公益財団法人児童育成協会とともに主唱。児童虐待への適切な対応のほか、児童福祉の理念の普及や親子のふれあい促進に向けた運動を呼びかけ。	
	～11月	○	児童虐待防止推進月間	各種媒体による広報・周知等協力。	
	(調整中)		社会的養護を担う児童福祉施設長研修会	児童虐待防止に向けた関係者との連携や家族への支援、被虐待児への養育のあり方等に関する講義等。オンライン形式で開催予定。	実施方法、時期等は現在検討中。
	(調整中)		ファミリーソーシャルワーク研修会	虐待を行った家族関係の再構築や、被虐待児の支援などをテーマとする講義等。家庭支援専門相談員等ソーシャルワーカーを対象にオンライン形式で開催予定。	実施方法、時期等は現在検討中。
	～11月	○	子どもの虐待防止オレンジリボン運動	各種媒体による広報・周知等協力。	
	11月8日	○	子どもの虐待死を悼み命を讃える市民集会	広報・周知、後援、参加等協力。	
全国民生委員児童委員連合会	2017年12月～(継続中)	○	「全国児童委員活動強化推進方策2017」の普及促進	2017年に策定した「全国児童委員活動強化推進方策2017」で、児童委員は、率先して「地域の子育て応援団」となり、子どもにとって「身近なおとな」になることを提唱。この方策の重点のひとつに「課題を抱える親子を早期に発見し、つなぎ、支える」を掲げた。子育てをともに考え、子育て・子育てを応援する地域づくりに、地域住民・関係機関とともに取り組む。	
	2019年11月～(継続中)	○	「児童虐待防止緊急アピール2019」(以下、緊急アピール)、地域住民に向けた「呼びかけ文」の周知・活用	各地の民生委員児童委員協議会が取り組む児童虐待防止活動とともに、緊急アピールを広く社会に発信する。また、呼びかけ文を活用し、地域住民に対して、児童虐待防止への協力や、身近な相談相手となることを知らせる。	
	6～7月 11月～	○	機関紙による活動紹介・広報啓発	機関紙『民生委員・児童委員のひろば』(毎月発行、250,500部)で最新の動向と情報を掲載。特集や人権情報コーナー、キーワード解説などで児童虐待防止・子どもの権利・子育て家庭支援にかかわる内容を広報・周知、啓発。	
	10月中旬～3月	○	児童虐待防止推進月間ポスター、体罰等によらない子育て広報啓発リーフレット等の配布・広報	厚生労働省などが作成したポスター、リーフレットなどを都道府県・指定都市民生委員児童委員協議会を通じて地域に配布。広報周知・啓発活動の一翼を担う。	
	令和3年1月		全国児童委員活動研修会	子どもや子育て家庭をめぐる情勢や子育て支援、子どもの人権などについて、講義やシンポジウムで啓発する。	
全国養護教諭連絡協議会	通年(隔年)	○	令和2年度「養護教諭の職務に関する調査」にて調査し、令和3年6月公表(各研究会へ結果を配布)	会員約2700人の25%を対象に調査。養護教諭として「児童虐待(疑いを含む)」に関わった件数や発見のきっかけ、対応の課題などの項目を入れている。10月実施予定。	
全日本中学校長会	通年		健全育成の推進	全国の中学校において家庭、関係諸機関との連携を図った健全育成を推進している。	
日本私立小学校連合会	通年	○	「2020年代の教育宣言」	本連合会は1970年代以降、10年おきに「教育宣言」を作成して、歩むべき方向性を公にしてきた。「2020年代の教育宣言」においては、「自由と人権、児童一人一人の個性を尊び、その内なる可能性を児童愛を持って引き出し、心豊かな人間性を育成しようとしている。」この「教育宣言」を本連合会ホームページに掲載するとともに、年6回発行している会報にも掲載し、加盟校194校に配付している。	
日本私立中学高等学校連合会	11月	○	広報	全国の私立中学校、高等学校、中等教育学校、47都道府県私学協会に配付している機関紙「私学時報」に子どもの虐待防止推進全国フォーラム、児童虐待防止月間について掲載。	
日本弁護士連合会	通年	○	子どもの人権に関する相談	各弁護士会に相談窓口を設置し、子どもの権利に関する様々な相談を受け付けている(子ども本人だけでなく、家族等からの相談も可)。各地の相談窓口一覧は、以下のとおり。 https://www.nichibenren.or.jp/library/ja/legal_aid/consultation/data/190515_kodomo_madoguchi.pdf	
	通年	○	2020年子どもの権利・全国イベント	共催。全国の弁護士会において、毎年「子どもの日」がある5月を中心に、子どもの権利に関わる諸課題についての理解を深める機会として、シンポジウムや講演会、特別相談会といった子どもの権利に関する様々な催しを実施しており、日本弁護士連合会もこれを共催し、支援している。 イベント一覧は以下のとおり。 https://www.nichibenren.or.jp/activity/human/child_rights/event.html	
	11月1日～	○	「児童虐待防止推進月間」の広報	児童虐待防止推進月間キャンペーンのお知らせをHPへ掲載する。	

一般社団法人日本公認心理師 養成機関連盟	随時	○	関連情報についての 広報活動(対象は会 員:主に大学等)	HP掲載、メールニュース、ポスター掲示等	
-------------------------	----	---	------------------------------------	----------------------	--